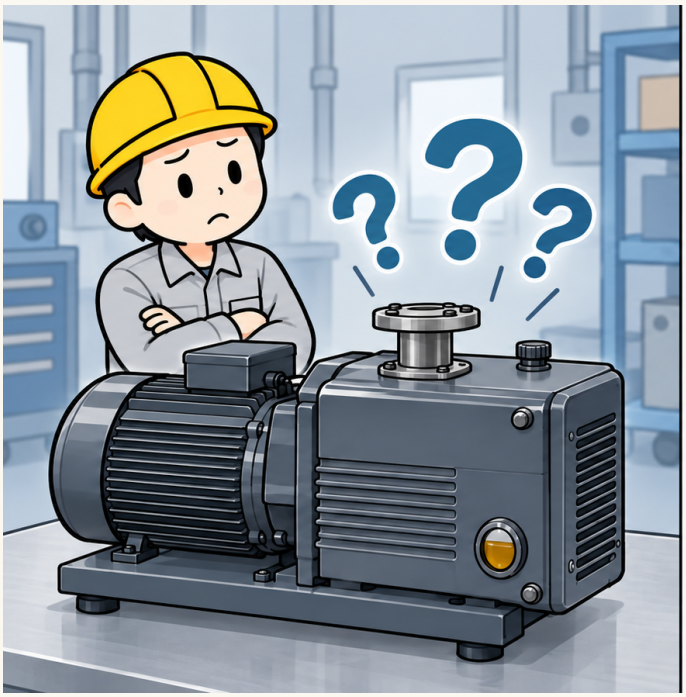
真空ポンプから、いつもと違う音。

真空ポンプの異音。
まず、調査だけでも。

修理を決める前に、調査の範囲と費用を相談できます。

原因も費用も、まだ不明



調査範囲と費用を先に相談



修理を決める前に、相談する順番。

01

機器・症状を共有

02

調査の範囲を相談

03

費用を事前確認

まずは、
調査から相談。

対応可否を確認し、調査と修理の判断を分けて進めます。

裏面：相談前に整理したいことと、費用の確認点 →

ジクシール
株式会社

0744-55-5873
jikuseal.com/contact

全部そろわなくても、分かる範囲から。

調べる範囲と費用を、先にすり合わせる。

01 機器と症状を、分かる範囲で

メーカー・型式、いつから・どんなときに音が変わったか、停止中かを共有。既存の写真・図面・運転記録・修理履歴があれば活用します。確認のために再運転したり、異音のする設備へ近づいたりする必要はありません。

02 調査で何を確認するか

異音の原因は、音の印象だけでは決められません。メーカーの資料にも複数の原因候補があります。機種・使用条件・症状から、現物の確認や分解調査が必要か、対応できる範囲を個別に相談します。

03 調査費用と、修理へ進む条件

調査・分解・運搬等の費用、報告の範囲、修理を見送る場合の扱いを着手前に確認。追加調査や修理は、必要な内容と費用を改めて相談してから判断します。調査で原因を確定できない場合もあります。

「まず調査だけ」のご相談から。

既存の機器資料と症状のメモを、分かる範囲でお知らせください。

対応可否・調査範囲・費用は、機種と条件に応じて事前に相談します。

無料対応・全機種対応・修理や復旧の保証をお約束するものではありません。

安全確保を優先し、設備の取扱説明書・現場手順に従って管理担当へ連絡。自己分解はせず、調査作業は専門の担当者にご相談ください。

参考：ULVAC KIKO公式FAQ（異音）／JIKUSEAL公式「修理・回転機器整備」

ジクシール
株式会社

0744-55-5873
jikuseal.com/contact